

小見山 和栄

所属	子ども学科(兼任)
専攻分野	第二言語習得 ライティング 英語教育学
学 歴	滋賀大学教育学部 学士(教育学) Eastern Michigan University 大学院 Counseling 専攻 修士(MA) Temple University Japan 大学院 TESOL 専攻 教育学修士(MSEd) 京都外国語大学大学院 異言語・文化専攻 博士(言語文化)
主な担当教科	英語科概論、英語科教育法、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ
主な教育研究実績(著書・論文・発表)、社会活動等	■ 著書・論文・発表 <論文> 「中学校英語へのブリッジ——フォニックス指導の有効性への考察」(単著、『滋賀文教短期大学研究紀要』第 27 号、滋賀文教短期大学、2025 年 3 月) 「小学校英語教科化の課題」(単著、『滋賀文教短期大学子ども学科研究論集』Vol. 2、滋賀文教短期大学、2024年3月) 「日本人高校生のライティング力の発達におけるエクステンシヴ・ライティングの効果に関する実証的研究」(単著、京都外国語大学、2019 年 10 月) 「Improvement in the quality of students' writings: Six case studies.」In P. Clements, A. Krause, & P. Bennett (Eds.), Diversity and inclusion. Tokyo (単著、JALT、2019年8月) 「Ten-minute writing practice for Japanese high school students.」In P. Clements, A. Krause, & H. Brown (Eds.), Transformation in language education. Tokyo (単著、JALT、2017 年 8 月) <発表> 「Essays Grow Longer: Use of Postnominal Modifiers」JALT 年次国際大会、2019 年 11 月) 「Improvement in the Quality of Students' Writings: Process and Product」(JALT 年次国際大会、2018 年 11 月) 「『英語表現』でのばす表現力」(JASELE 研究大会、2018 年 8 月) 「Case Study of Writing Practice for Japanese High School Students」(TEMPLE University JAPAN Applied Linguistic Colloquium、2018 年 2 月) ■ 社会活動等 「より良い英語教育を考える会」定例会講師「Extensive writing の勧め—10-minute writing で目指すコミュニケーション・ライティング指導」(2019 年 5 月) - 滋賀県 フレンドシップカップ・レシテーションコンテスト 実行委員 (1994 年～2018 年) - 全国英語研究教育団体連合会(全英連)滋賀県大会実行委員・事務局 (2017 年～2019 年)